

令和6年度 北海道有朋高等学校 通信制課程 シラバス		【科 目】 自 主 研 究	
単位数：3単位	教科書：なし	教科書・学習書・補助教材：有(無)	
試験：なし	報告課題：3回	最低面接時間数：3時間	

1 学習の到達目標

- 自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成する。
- 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。
- 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

2 科目の特色

- 自己の在り方生き方を考えながら課題を見つけ、自ら考え学ぶことを通して問題を解決する能力を育て、学び方やものの考え方を身につける。

3 評価の観点・方法

① 評価の観点

知識・技能	課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。
思考・判断・表現	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。
主体的に学習に取り組む態度	探究に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとしている。

② 評価方法

- I R(レポート) : 報告課題と添削指導
- II S(面接) : 面接指導

4 年間学習計画

月	学 習 内 容	提 出 期 間	面接指導
4月	報告課題の受け取り		計画の作成
5月	計画の作成		計画の作成
6月	第1回 報告課題の提出(テーマの設定・探究計画)	6/ 7～ 6/25	計画の作成
7月	報告課題の作成		経過報告
8月	報告課題の作成	8月関門	経過報告
9月	第2回 報告課題の提出(調査・研究・分析のまとめ)	9/17～ 10/1	経過報告
10月	報告課題の作成		まとめ
11月	報告課題の作成	11月関門	まとめ
12月	第3回 報告課題の提出(成果と課題のまとめ)	12/ 3～12/17	まとめ
1月			まとめ
2月	最 終 関 門		
3月	単 位 認 定		

5 学習のすすめかた

- テーマは「自己の在り方生き方」を考えながら設定し、できるだけ身近なもので、一定期間継続して研究できるもの、日常生活の中でできるものが大切です。
- 「自己の在り方生き方」とは、「社会生活における自分自身と他者との関わりの中で、自分が理想とする人間像とそれを踏まえて将来に向かい、どのように生きていくか。」ということです。
- 報告課題に添付されている解説および作成資料を参考にしましょう。
- 字の大きさや色に工夫をし、写真やイラストなどを有効に活用します。見やすい報告課題づくりを意識しましょう。
- 報告課題の解説および作成中の報告課題を必ず持参して、面接指導を3回以上受けてください。
- 報告課題の「再提出」について
 - ・学習内容が不十分と見なされた報告課題は「再提出」となります。
 - ・「再提出」となった報告課題は、指示された期限までに提出してください。
 - ・「再提出」となった報告課題が指示された期限に提出されない場合、最終期限である「単位追認試験日」までに提出されなければ単位は認定されません。